



早咲きの桜が開花

カワツザクラ、カンヒザクラは見ごろに！



カワツザクラ @残堀川沿い むらさき橋付近 (2026年3月1日撮影)

国営昭和記念公園(立川市・昭島市)では、いよいよ春の開花リレーがスタート! 3/20(金祝)~5/24(日)の期間、「フラワーフェスティバル 2026」が開催されます。本番の前に見頃を迎えたのは、早咲きの桜「カワツザクラ」と「カンヒザクラ」です。昨年と比べて、どちらも1週間以上早い開花でした。そのほか、大輪で木全体を爽やかなピンク色に染める「シュゼンジカンザクラ」の開花も進み、春の景色を一層華やかに彩ります。ぜひ取材・掲載のほどよろしくお願ひいたします。

【国営昭和記念公園の桜】

園内には31品種・約1,500本の桜があります。特にこの残堀川沿いに多くの品種の桜が植えられており、さまざまなピンクの重なりをお楽しみいただけます。



カンヒザクラ

釣鐘状にうつむいたように咲き、深みのある紅色が特徴



シュゼンジカンザクラ

枝いっぱいには花が付くため、満開時の見ごたえはひときわ

ソメイヨシノ

■開花予想: 3月25日前後予想

※天候によって前後する可能性があります。



3/1 撮影

園内2か所ある桜のスポットですが、残堀川沿いにある旧桜の園が、例年先に開花します。つぼみは、少し丸みを帯びてきた程度です。